

## 自己紹介と感謝 - 人工光合成から始まった研究の軌跡

「チタニアナノシート-金属ポルフィリン複合体を用いたアルケンの光誘起酸素化反応および同時水素発生」これが私の最初の研究テーマです。2016年、高木慎介先生から4年生に与えられた8種類のテーマの中で最も「人工光合成」に密接なものであったと記憶しています。私の研究生活は「人工光合成」との出会いから始まりました。

結論だけ申し上げますと、研究成果としては水素発生にとどまり、アルケンの光誘起酸素化までは進まずじまいでした。無論、与えられたテーマに問題があったわけではなく、私が2つの“よりみち”をしたせいであることを強調したいと思います。

1つ目の“よりみち”は、・・・